

議案第 19 号

平成 27 年度

栗山町水道事業会計予算書

北海道夕張郡栗山町

平成 2 7 年度 栗山町水道事業会計予算

(総則)

第 1 条 平成 2 7 年度栗山町水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第 2 条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1)	給水人口	12,600	人
(2)	年間総配水量	1,661,600	m ³
(3)	1 日平均配水量	4,552	m ³
(4)	主な建設改良事業	203,275	千円
	老朽管更新事業費	106,812	千円
	配水施設整備費	40,051	千円
	浄水施設整備費	56,412	千円

(収益的収入及び支出)

第 3 条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収入

第 1 款	水道事業収益	414,654	千円
第 1 項	営業収益	385,944	千円
第 2 項	営業外収益	28,710	千円

支出

第 1 款	水道事業費用	391,129	千円
第 1 項	営業費用	329,741	千円
第 2 項	営業外費用	61,288	千円
第 3 項	予備費	100	千円

(資本的收入及び支出)

第4条 資本的收入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的收入額が資本的支出額に対し不足する額230,503千円は、過年度分損益勘定留保資金214,218千円及び当年度分消費税等資本的収支調整額16,285千円で補てんするものとする。)

収入

第1款 資本的收入	222,971 千円
第1項 企業債	198,800 千円
第2項 出資金	8,670 千円
第3項 工事負担金	15,501 千円

支出

第1款 資本的支出	453,474 千円
第1項 建設改良費	227,532 千円
第2項 企業債償還金	225,942 千円
収入支出差引不足額	230,503 千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

(単位：千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
1. 老朽管更新事業	95,200	普通貸借・証券発行 及び証書借入	3.8%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	30年以内 (うち据置 5年以内) の半年賦元利均等償還及び半年賦元金均等償還、ただし、都合により償還期間を短縮し、もしくは繰上償還することができる。
2. 浄水施設整備事業	53,600			
3. 資本費平準化債	50,000			

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、100,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用と営業外費用との間

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はこれ以外の経費をこの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 38,031 千円

(他会計からの補助金)

第9条 経営補助のため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、1,633千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、10,000千円と定める。

平成 2 7 年度 栗山町水道事業会計予算実施計画
収益的収入及び支出

収入

(単位：千円)

款項目	予定額	備考
1 水道事業収益	414, 654	
1 営業収益	385, 944	
1 給水収益	381, 935	水道料金による収益
2 受託工事収益	2, 686	給水装置の工事及び修繕の工事受託による収益
3 その他営業収益	1, 323	指定手数料及び消火栓維持管理負担金による収益
2 営業外収益	28, 710	
1 受取利息及び配当金	575	預金及び貸付金利息
2 他会計補助金	1, 633	一般会計補助金
3 長期前受金戻入	26, 452	
4 雑収益	50	
仮受消費税	(28, 346)	

支出

(単位：千円)

款項目	予定額	備考
1 水道事業費用	391, 129	
1 営業費用	329, 741	
1 原水及び浄水費	90, 426	原水の取り入れ並びに原水のろ過殺菌に要する費用及び設備の維持管理に要する費用
2 配水及び給水費	17, 120	配水管その他浄水の配水にかかる設備及び給水装置の維持管理に要する費用
3 業務費	22, 517	給水量の検針及び料金の調定に要する費用
4 総係費	23, 074	事業活動の全般に関する費用
5 受託工事費	2, 686	給水装置工事及び修繕用の受託工事に要する費用
6 減価償却費	169, 150	固定資産の減価償却費
7 資産減耗費	4, 768	資産の除却損又は廃棄損変質減失による除却費
2 営業外費用	61, 288	
1 支払利息及び企業債取扱諸費	51, 288	企業債及び一時借入金利息
2 消費税及び地方消費税	9, 000	
3 雑支出	1, 000	
3 予備費	100	
1 予備費	100	
仮払消費税	(7, 388)	

資本的收入及び支出

収入

(単位：千円)

款項目	予定額	備考
1 資本的收入	222, 971	
1 企業債	198, 800	
1 企業債	198, 800	建設改良費等に対する企業債
2 出資金	8, 670	
1 出資金	8, 670	水源開発及び統合簡易水道事業出資金
3 工事負担金	15, 501	
1 工事負担金	15, 501	補償等工事による原因者負担金
仮受消費税	(0)	

支出

(単位：千円)

款項目	予定額	備考
1 資本的支出	453, 474	
1 建設改良費	227, 532	
1 老朽管更新事業費	106, 812	老朽管の更新に要する費用
2 配水施設整備費	40, 051	配水管等の整備に要する費用
3 浄水施設整備費	56, 412	浄水場の整備に要する費用
4 固定資産取得費	24, 257	量水器等固定資産の取得に要する費用
2 企業債償還金	225, 942	
1 企業債償還金	225, 942	企業債償還元金 106, 974
仮払消費税	(16, 285)	

平成２７年度 栗山町水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(平成２７年４月１日から平成２８年３月３１日まで)

(消費税抜き、単位：千円)

	前年度決算見込額	当年度予定額	増減
I 業務活動によるキャッシュ・フロー			
1 当年度純利益	51,194	11,668	△ 39,526
2 減価償却費	179,421	169,150	△ 10,271
3 引当金の増減額(△は減少)	△ 39,522	68	39,590
4 長期前受金戻入(△)	△ 28,345	△ 26,452	1,893
5 受取利息及び受取配当金(△)	△ 690	△ 575	115
6 支払利息	55,542	51,288	△ 4,254
7 固定資産除却費等	14,373	4,768	△ 9,605
8 未収金の増減額(△は増加)	9,411	0	△ 9,411
9 未払金の増減額(△は減少)	1,483	△ 17	△ 1,500
10 たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 100	0	100
11 前払費用等の増減額(△は増加)	0	0	0
小計	242,767	209,898	△ 32,869
12 利息及び配当金の受取額	690	575	△ 115
13 利息の支払額(△)	△ 55,542	△ 51,288	4,254
業務活動によるキャッシュ・フロー	187,915	159,185	△ 28,730
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 固定資産の取得による支出(△)	△ 202,490	△ 210,670	△ 8,180
2 国庫補助金、負担金等による収入	19,057	15,501	△ 3,556
3 一般会計からの出資金による収入	8,230	8,670	440
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 175,203	△ 186,499	△ 11,296
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 建設改良費等企業債の発行による収入	145,000	148,800	3,800
2 建設改良費等企業債の償還による支出(△)	△ 218,685	△ 225,942	△ 7,257
3 その他の企業債の発行による収入	0	50,000	50,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 73,685	△ 27,142	46,543
IV 現金預金増減額(△は減少)	△ 60,973	△ 54,456	6,517
V 現金預金期首残高	545,403	484,430	△ 60,973
VI 現金預金期末残高	484,430	429,974	△ 54,456

給与費明細書

1 総括

(単位：千円)

区分		職員数 (人)	給与費			法定福利費	合計
			給料	職員手当	計		
本年度	損益勘定支弁職員	4.0	16,961	8,022	24,983	5,442	30,425
	資本勘定支弁職員	1.0	4,240	2,006	6,246	1,360	7,606
	合計	5.0	21,201	10,028	31,229	6,802	38,031
前年度	損益勘定支弁職員	5.0	20,755	9,836	30,591	6,708	37,299
	資本勘定支弁職員	1.0	4,151	1,967	6,118	1,342	7,460
	合計	6.0	24,906	11,803	36,709	8,050	44,759
比較	損益勘定支弁職員	△ 1.0	△ 3,794	△ 1,814	△ 5,608	△ 1,266	△ 6,874
	資本勘定支弁職員	—	89	39	128	18	146
	合計	△ 1.0	△ 3,705	△ 1,775	△ 5,480	△ 1,248	△ 6,728

職員手当の内訳	区分		扶養	勤勉	時間外	管理職	住居	期末	寒冷地	管理職特別	通勤	計
	本年度	損益勘定支弁職員	464	2, 170	556	344	201	3, 762	367	14	144	8, 022
		資本勘定支弁職員	118	553	142	87	51	958	93	4	—	2, 006
		合計	582	2, 723	698	431	252	4, 720	460	18	144	10, 028
	前年度	損益勘定支弁職員	633	2, 394	996	167	419	4, 610	480	8	129	9, 836
		資本勘定支弁職員	129	486	201	33	85	935	97	1	—	1, 967
		合計	762	2, 880	1, 197	200	504	5, 545	577	9	129	11, 803
	比較	損益勘定支弁職員	△ 169	△ 224	△ 440	177	△ 218	△ 848	△ 113	6	15	△ 1, 814
		資本勘定支弁職員	△ 11	67	△ 59	54	△ 34	23	△ 4	3	—	39
		合計	△ 180	△ 157	△ 499	231	△ 252	△ 825	△ 117	9	15	△ 1, 775

2 給料及び職員手当の増減額の明細

区分	増減額	増減事由別内訳		説明	備考
給料	千円	給与改定に伴う増減分	千円 35		給与改定の状況 前年度給料改定率 0.21％ 前年度給与改定実施時期 4月
	△ 3,705	昇給に伴う増加分	147		平均昇給率 0.88％ 昇給期別職員数 1月 3人
		その他の増減分	△ 3,887		職員の異動状況 現に在籍する職員数 本年度 5人 前年度 6人 増 減 △1人 採用・退職の状況 27年度 その他 採 計 退職 5人 1人 6人 1人 △1人 1人
職員手当	△ 1,775	制度改正に伴う増減分	－		
		その他の増減分	△ 1,775		

3 給料及び職員手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

(単位：円)

区分		事務職	技術職	平均
27年4月1日現在	平均給与月額	391,172	408,235	397,997
	平均年齢(歳)	45歳6月	50歳1月	47歳4月
26年4月1日現在	平均給与月額	381,333	400,327	387,664
	平均年齢(歳)	44歳8月	49歳1月	46歳2月

(2) 初任給

(単位：円)

区分	事務・技術職
高校卒 〔新給与表1-5〕	142,100
大学卒 〔新給与表1-25〕	174,200

(3) 級別職員数

区分	事務職			技術職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)	級	職員数 (人)	構成比 (%)
27年4月1日現在	6	—	—	6	1	50
	5	1	34	5	—	—
	4	1	33	4	—	—
	3	1	33	3	1	50
	2	—	—	2	—	—
	1	—	—	1	—	—
	計	3	100	計	2	100
26年4月1日現在	6	—	—	6	1	50
	5	—	—	5	—	—
	4	2	50	4	—	—
	3	2	50	3	1	50
	2	—	—	2	—	—
	1	—	—	1	—	—
	計	4	100	計	2	100

(4) 期末・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階・職務の 級等による加算措置
	6月(月分)	12月(月分)		
本年度	1.975	2.125	4.100	無
前年度	1.900	2.050	3.950	無

平成 2 7 年度 栗山町水道事業予定貸借対照表
(平成 2 8 年 3 月 3 1 日)

(単位：千円)

< 資産の部 >

1	固定資産			
(1)	有形固定資産			
	イ 土地		36,984	
	ロ 建物	526,204		
	減価償却累計額(△)	<u>△ 246,093</u>	280,111	
	ハ 構築物	6,188,428		
	減価償却累計額(△)	<u>△ 2,410,117</u>	3,778,311	
	ニ 機械及び装置	1,479,457		
	減価償却累計額(△)	<u>△ 1,010,056</u>	469,401	
	ホ 車両運搬具	4,469		
	減価償却累計額(△)	<u>△ 1,329</u>	3,140	
	ヘ 工具器具及び備品	53,188		
	減価償却累計額(△)	<u>△ 44,881</u>	8,307	
	ト 建設仮勘定		<u>0</u>	
	有形固定資産合計			4,576,254
(2)	無形固定資産			
	イ 電話加入権		<u>357</u>	
	無形固定資産合計			357
(3)	投資その他の資産			
	イ その他		<u>12</u>	
	投資その他の資産合計			<u>12</u>
	固定資産合計			4,576,623
2	流動資産			
(1)	現金預金		429,974	
(2)	未収金		32,335	
(3)	貯蔵品		3,448	
(4)	前払費用		0	
(5)	前払金		0	
(6)	貸倒引当金		<u>△ 1,165</u>	
	流動資産合計			<u>464,592</u>
	資産合計			<u><u>5,041,215</u></u>

<負債の部>			
3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,770,840		
企業債合計		1,770,840	
固定負債合計			1,770,840
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	228,300		
企業債合計		228,300	
(2) 未払金		7,527	
(3) 前受金		118	
(4) その他の流動負債		0	
流動負債合計			235,945
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		2,095,983	
長期前受金収益化累計額 (△)		△ 339,096	
繰延収益合計			1,756,887
負債合計			3,763,672
<資本の部>			
6 資本金			
(1) 自己資本金			
イ 固有資本金	14,463		
ロ 繰入資本金	601,364		
ハ 組入資本金	123,132		
自己資本金合計		738,959	
資本金合計			738,959
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 国庫補助金	54,392		
ロ 工事負担金	13,888		
ハ 受贈財産評価額	13,993		
資本剰余金合計		82,273	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	7,000		
ロ 当年度未処分利益剰余金	449,311		
利益剰余金合計		456,311	
剰余金合計			538,584
資本合計			1,277,543
負債・資本合計			5,041,215

平成 2 6 年度 栗山町水道事業予定損益計算書

(平成 2 6 年 4 月 1 日から平成 2 7 年 3 月 3 1 日まで)

(単位：千円)

1	営業収益			
	(1) 給水収益	358,363		
	(2) 受託工事収益	2,684		
	(3) その他営業収益	6,761	367,808	
2	営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	70,713		
	(2) 配水及び給水費	15,494		
	(3) 業務費	23,555		
	(4) 総係費	21,767		
	(5) 受託工事費	1,826		
	(6) 減価償却費	179,421		
	(7) 資産減耗費	14,372	327,148	
	営業利益(△営業損失)			40,660
3	営業外収益			
	(1) 受取利息及び配当金	690		
	(2) 他会計補助金	1,761		
	(3) 長期前受金戻入	28,345		
	(4) 修繕引当金戻入益	42,954		
	(5) 雑収益	836	74,586	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び取扱諸費	55,542		
	(2) 雑支出	672	56,214	18,372
	経常利益(△経常損失)			59,032
5	特別損失			
	(1) 過年度賞与引当金繰入額	810		
	(2) 過年度法定福利費引当金繰入額	2,808		
	(3) 過年度貸倒引当金繰入額	491		
	(4) その他特別損失	3,729	7,838	△ 7,838
	当年度純利益(△純損失)			51,194
	前年度繰越利益剰余金(△繰越欠損金)			393,449
	当年度末処分利益剰余金(△累積欠損金)			444,643

平成 2 6 年度 栗山町水道事業予定貸借対照表
(平成 2 7 年 3 月 3 1 日)

(単位：千円)

<資産の部>

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		36,984	
ロ 建物	526,204		
減価償却累計額(△)	<u>△ 234,287</u>	291,917	
ハ 構築物	6,056,395		
減価償却累計額(△)	<u>△ 2,303,277</u>	3,753,118	
ニ 機械及び装置	1,457,588		
減価償却累計額(△)	<u>△ 1,013,240</u>	444,348	
ホ 車両運搬具	3,529		
減価償却累計額(△)	<u>△ 2,726</u>	803	
ヘ 工具器具及び備品	50,257		
減価償却累計額(△)	<u>△ 37,926</u>	12,331	
ト 建設仮勘定		0	
有形固定資産合計			4,539,501
(2) 無形固定資産			
イ 電話加入権		357	
無形固定資産合計			357
(3) 投資その他の資産			
イ その他		12	
投資その他の資産合計			<u>12</u>
固定資産合計			4,539,870
2 流動資産			
(1) 現金預金		484,430	
(2) 未収金	32,335		
貸倒引当金 (△)	<u>△ 810</u>	31,525	
(3) 貯蔵品		<u>3,448</u>	
流動資産合計			<u>519,403</u>
資産合計			<u><u>5,059,273</u></u>

<負債の部>			
3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建築改良費等の財源に充てるための企業債	1,800,340		
企業債合計		1,800,340	
固定負債合計			1,800,340
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建築改良費等の財源に充てるための企業債	225,941		
企業債合計		225,941	
(2) 未払金		5,209	
(3) 前受金		118	
(4) 引当金			
イ 賞与引当金	2,224		
ロ 法定福利費引当金	398		
引当金合計		2,622	
流動負債合計			233,890
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		2,080,482	
長期前受金収益化累計計 (△)		△ 312,643	
繰延収益合計			1,767,839
負債合計			3,802,069
<資本の部>			
6 資本金			
(1) 自己資本金			
イ 固有資本金	14,463		
ロ 繰入資本金	592,694		
ハ 組入資本金	123,132		
自己資本金合計		730,289	
資本金合計			730,289
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 国庫補助金	54,391		
ロ 工事負担金	13,888		
ハ 受贈財産評価額	13,993		
資本剰余金合計		82,272	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	7,000		
ロ 当年度未処分利益剰余金 (△累積欠損金)	437,643		
利益剰余金合計		444,643	
剰余金合計			526,915
資本合計			1,257,204
負債・資本合計			5,059,273

注記

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産

定額法

主な耐用年数

建物 10 年～65 年

構築物 10 年～80 年

機械及び装置 5 年～20 年

車両運搬具 5 年～7 年

工具、器具及び備品 5 年～15 年

(2) 引当金の計上方法

イ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

ロ 退職給付引当金

職員の退職手当は、「栗山町水道事業及び下水道事業の退職給付引当金に関する取扱要領」に基づき、水道事業が每期支出する退職手当組合に対する普通負担金及び追加負担のうちの事前納付金を除き、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

ハ 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1 年以内に償還予定のものも含む）のうち「水道事業に対する繰出基準」に基づき、企業債の償還に要する資金の一部を一般会計が負担すると見込まれる額はない。